

潮来市シンボルマーク



広報

# いたこ

ITAKO Public Information

2005年  
(平成17年)  
1月1日

新年特集号

明けまして  
おめでとうございます



2005 January

北浦湖岸 “白鳥の里”

防犯パトロールで安心で安全なまちづくり

# ごあいさつ

## 「未来へ、さらなる前進を」

潮来市長 今 泉 和



あり、茨城県の河川改修とあわせ、これまでにも国土交通省の設置方針を受け、住民検討組織の意見を踏まえながら、事業主体となります国土交通省に設置要請をして参りました。

今後尚一層、国土交通省、茨城県、潮来市の3者協議を密にし、改めて治水事業等の具体化に向け、国・県と一体となって整備を推進して参る所存でございます。

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様方には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、災害は依然として後を絶たず、新潟、福島、福井の豪雨災害、さらには度重なる台風の襲来による高潮、河川の氾濫による大洪水、そして、10月には新潟県中越地震等が発生し、災害の悲惨さと被害の甚大さに、愕然とさせられました。

当市においても台風22号・23号の襲来の際には、消防団をはじめ市民の皆様、議会、関係機関の皆様にご尽力をいただき、心から感謝申し上げますとともに、前川周辺の皆様をはじめ数多くの市民の皆様に大変ご心配をおかけいたしました。

特に、前川を中心とする水害は、平成3年の教訓を十分生かすことができず、残念な事態となりました。市としましては、排水ポンプの設置が治水対策の要で

あり、茨城県の河川改修とあわせ、これまでにも国土交通省の設置方針を受け、住民検討組織の意見を踏まえながら、事業主体となります国土交通省に設置要請をして参りました。

今後尚一層、国土交通省、茨城県、潮来市の3者協議を密にし、改めて治水事業等の具体化に向け、国・県と一体となって整備を推進して参る所存でございます。

また、国内の社会経済情勢は今なお不透明で、地方を取り巻く状況は依然として厳しく、国と地方の税財政改革（三位一体改革）を、真の地方分権の実現ため、そして、国民各位の幅広い理解が得られるよう、展開していかねばなりません。

一方、市といたしましても、昨年、将来世代に過重な負担が生じないよう、公料金などをやむを得ず改定しなければならなくなり、市議会の議決をいただき、市民の皆様のご理解とご協力をいただきましたが、これからも引き続き「財政の健全性」に努めて参ります。

私は、こうしたことに十分留意しながら、潮来市が未来に向かつてさらに前進するための施策に、取り組んでいく所存でございます。

次に、本年6月5日（日）、天皇皇后両陛下をお迎えして「第56回全国植樹祭」が、当市の水郷県民の森をメイン会場として開催されますので、成功に向けて万全を期するとともに、水郷県民の森の整備促進にむけて努力して参ります。

どうか、市民の皆様におかれましても、全国各地から訪れる参加者の方達への歓迎の意を表すために、「花の里親制度」へのご協力をよろしくお願ひいたします。

さらには、教育・環境・福祉・防災等重要課題は山積しておりますが、衆知を集め、市民の皆様方と協働したまちづくりに取り組むとともに、いつまでも住み続けたいと思える「元気で勢いのある潮来市」を実現して参ります。

今後ともなお一層のご理解とご協力を願い申し上げますとともに、新しい年が市民の皆様にとりまして、健康で幸せな年になりますよう心からお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。

教育環境の整備を優先的に進め、市民の生涯学習活動をサポートするとともに、牛堀地区の活性化を目指すべく、牛堀第一小学校跡地へ既存建物を利用した市立図書館を平成18年4月開館に向け整備いたします。

潮来駅江寺線をはじめとした主要道路、稲井川周辺地域における幹線道路等についても、早期開通を目指して努力して参ります。

# 新春の

## 新年のあいさつ

潮来市議会 議長 墓 信一



しました。10月には新潟県中越

地震が発生し、家屋損壊やがけ崩  
れ、道路の寸断などで未だに自宅に  
戻れないで仮設住宅で越年した人が  
大勢います。被害を受けた皆様には  
心からお見舞い申し上げます。

今年は、合併特例法期限内の市町  
村合併が各地で進められており、県  
内の市町村も大きく様変わりしま  
す。鹿行地域も新市の誕生が予定さ  
れており、現在の10市町村が近い將  
來には5市になるような見通しであ  
ります。一足早く合併した潮来市も  
厳しい財政状況ではありますが、市  
民の皆様のご理解とご協力を得て、  
活力と潤いのあるまちづくりに向け  
て一步一歩前進していけるよう議会  
としても活発な議論を展開している  
ところです。

6月5日には全国植樹祭が天皇・  
皇后両陛下をお迎えして水郷県民の  
森で盛大に開催されます。全国各地  
から1万人以上の来客があるといわ

れています。あやめまつりと相  
俟つて大層な賑わいが創出されるも  
のと大いに期待をしております。  
ここに新年を迎えて、本市の一段の  
躍進を期して、清新の気がみなぎる  
のを覚えます。

市民の皆様、明けましておめでと  
うございます。

市民の皆様には、日頃から市政に  
対する暖かいご理解と絶大なるご協  
力を賜り、厚く感謝申し上げます。

私は、昨年の2月の臨時議会で新  
しい市議会議員24名の中でのご推挙  
を頂き、議長に就任しました。予想  
以上に多忙で、あつという間の1年  
であつたと実感しております。

昨年は異常気象の影響で猛暑に続  
き、大型台風が10個以上も上陸し、  
日本各地に大きな被害をもたらしま  
した。当市でも前川の増水により床  
上・床下浸水の被害が一部発生して

皇后両陛下をお迎えして水郷県民の  
森で盛大に開催されます。全国各地  
から1万人以上の来客があるといわ



平成17年1月

# 広報いたこ新年特集号



集まった義援金を手渡す今泉市長

義援金は、12月6日、今泉市長から茨城新聞社に手渡されました。

みなさんの思いが込められた義援金は、12月6日、今泉市長から茨城新聞社に手渡されました。新潟県中越地震被災地の復興に少しでも役立てていただけた少しだけです。

このほか、ダンスサークルどんぐりから、12月12日のチャリティダンスバーで集められた募金（五三二、一五一円）が潮来市に寄せられました。

みなさま方からご協力をいただき、目標額を達成することができました。

また、潮来市文化協会では、11月21日から23日まで開催された潮来市文化祭で募金活動を行いました。12月13日、会を代表して山澤会長、宮本副会長が、集まった義援金（10万円）を届けに市長室を訪れました。



潮来市文化協会山澤会長(右)・宮本副会長(中央)

## 花の里親を募集します

平成17年6月5日(日)、潮来市の水郷県民の森をメイン会場に「第56回全国植樹祭」が開催されます。式典当日には、全国各地から11,000人もの参加者が潮来市を訪れます。潮来市では、全国から訪れる参加者の歓迎のため、「花の里親制度」を計画しました。

「花の里親制度」とは、全国植樹祭参加者を迎える花を市民のみなさんに育てていただくものです。全国植樹祭の開催時、育てていただいた花を会場までの沿道に並べ、天皇皇后両陛下や全国各地から訪れる参加者を歓迎します。

また、植樹祭終了後は、花をお返しし、ご自宅で花を育てていただき、花と緑のうるおいのあるまちづくりを推進します。

現在、各地区ごとに区長さんに参加のとりまとめをお願いしておりますので、この機会に是非ご協力をいただきますようお願いいたします。

◆連絡先：潮来市 農政課 植樹祭推進室 TEL 63-1111内線269



楽しいな。  
森と人との  
ハーモニー

## 第56回全国植樹祭

### 潮来市に寄せられた義援金

#### 潮来市義援金 (1,000,000円)

##### 一般募金

潮来市役所	122,263円
牛堀出張所	64,592円
道の駅いたこ	218,015円
潮来市	88,000円
潮来市区長会	132,000円
潮来商工会	100,000円
潮来市職員互助会	100,000円
潮来市各地区公民館	175,130円

#### 潮来市文化協会(100,000円)

盆栽部	10,000円
陶芸部	17,202円
郷土史研究会	13,000円
家庭排水浄化推進協議会	10,000円
大崎侯さん	10,353円
図書ボランティア	8,829円
手工芸部	22,770円
義援金箱	7,846円
ダンスサークルどんぐり	53,151円
潮来市議会	120,000円

## 広報いたこ 新年特集号

平成17年  
1月1日号

※広報に関するご意見、ご要望は、

潮来市総務部 秘書広聴課まで

発行者 潮来市長 今 泉 和

潮来市役所 本 庁：茨城県潮来市辻626

〒311-2493 TEL 0299-63-1111

出張所：茨城県潮来市牛堀17

〒311-2495 TEL 0299-64-2611

市長へのたより

FAX 0120-874-880

E-mail mayor@city.itako.ibaraki.jp

潮来市のホームページ

<http://www.city.itako.ibaraki.jp/>

メールアドレス

[info@city.itako.ibaraki.jp](mailto:info@city.itako.ibaraki.jp)

## 「新潟県中越地震災害義援金」のご協力ありがとうございました